

# C 2021 4 / 4 永遠の希望と喜び

◆聖書 マタイ28・1～10

名前 [ ]

◆暗唱聖句 マタイ28・6

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1. イエス様の十字架は何のためですか？（ ）に下からことばを選んで書きましょう。  
イエス様の十字架は、（ ）を（ ）から（ ）する  
ためです。それは、イエス様が私たちを（ ）しているからです。

わたしたち	正しい人	つみ	病気	お金
妖怪	解放	だます	怒る	愛
無視				

2. 女の人たちは、イエス様のお墓に行きました。女の人たちは、どんな気持ちだった  
と思いますか？

3. 女の人たちは、主の使いから「イエス様は、よみがえられた」と聞いて、とても喜び  
ました。もし、あなたがこの知らせを聞いたらどう思いますか？

信じて喜び

バカにする

信じられない

4. よみがえられたイエス様は、私たちの苦しみや悲しみを喜びと希望に変えてくださ  
います。あなたは、イエス様がよみがえられて、今も生きていることを信じますか？

信じている

いま信じる

信じたい

よくわからない

信じられない

☆お祈り：天の父なる神様。イエス様が、私の罪のために十字架で死んでくださり、私に  
永遠の希望と喜びを与えるために、よみがえってくださったことを信じて感謝します。  
イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

## 1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

マタイ 28・20

## 2、聖書の言葉を読んで、まちがった言葉6つを線で消し、下から正しい言葉を選んで、まちがった言葉の下に番号を書きましょう。

さて、三人の弟子たちは東京に行き、イエスが指示された山に登った。そしてイエスに会って礼拝した。ただし、疑う者たちもいた。イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。  
「わたしには山においても海においても、すべての権威が与えられています。ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子とせよ。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしはドラマの終わりまで、きっとあなたがたとともにいます。」

- ①いつも ②世 ③ガリラヤ ④十一 ⑤天 ⑥地

## 3、イエス様の大宣教命令です。A～Eの質問で、正しいものに○をつけよう。

A.だれを弟子とするように言われましたか。 D、大宣教命令はいつ、どんなときでしたか。

- ① ( ) 若者 ① ( ) イエス様が十字架にかかれる前に。  
② ( ) あらゆる国の人々 ② ( ) イエス様が十字架で死んだあと、よみがえられたお姿を見せて。  
③ ( ) 教会に来ている人

B.父と子と聖霊の名によって何を施すのですか。 ③ ( ) イエス様は死んで天国から夢に現れて。

- ① ( ) サプライズ  
② ( ) 食べ物  
③ ( ) バプテスマ

C.何を守るように教えるのですか。

- ① ( ) 財産  
② ( ) 信号  
③ ( ) イエス様が命じられたすべてのこと

E.イエス様は大宣教命令とともにどんな約束をされましたか。

- ① ( ) お金持ちにしてあげる。  
② ( ) 病気をなおしてあげる。  
③ ( ) わたしは、世の終わりまで、いつも一緒にいる。



## 4、罪に苦しむ私たちが自由にするために、イエス様は十字架で死んでくださり、三日目によみがえって、いつも一緒にいてくださいます。あなたもイエス様を信じて、イエス様をお知らせしていきませんか。



お祈り 天の父なる神様、天においても地においてもすべての権威を与えられたイエス様の大宣教命令を知りました。約束を信じます。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

C 2021 4/18 <sup>あい よろこ</sup>愛と<sup>あゆ</sup>喜びの<sup>あゆ</sup>うちを歩もう！

◆<sup>せい</sup>聖<sup>しょ</sup>書 ルカ 3・15～22

<sup>なまえ</sup>名前 [ ]

◆<sup>あんしやうせい</sup>暗唱聖句 3・22

<sup>きやう</sup>今日の<sup>あんしやうせい</sup>暗唱聖句<sup>か</sup>を書きましょう。

--

1. <sup>せんれいしき</sup>洗礼式（バプテスマ）って何<sup>なに</sup>でしょう？

- ① ( ) <sup>しょうがっこう</sup>小学校の<sup>にゅうがくしき</sup>入学式。
- ② ( ) イエス<sup>さま</sup>様を<sup>すく</sup>救い<sup>ぬし</sup>主と<sup>しん</sup>信じた<sup>ひと</sup>人がその<sup>しんこう</sup>信仰の<sup>あかし</sup>証として<sup>う</sup>受けるもの。
- ③ ( ) <sup>きれい</sup>綺麗な<sup>かわ</sup>川で<sup>ぼくしせんせい</sup>牧師先生と<sup>およ</sup>泳ぐこと。
- ④ ( ) イエス<sup>さま</sup>様によって<sup>あた</sup>新<sup>う</sup>しく<sup>か</sup>生まれ<sup>かみさま</sup>変わった<sup>ひと</sup>ことを、<sup>まえ</sup>神様と<sup>こくはく</sup>人の前で告白するもの。

2. 「わたしよりも<sup>ちから</sup>力<sup>い</sup>があり<sup>せんれい</sup>また<sup>さす</sup>おいで<sup>ひと</sup>になる」と言<sup>い</sup>われて<sup>だれ</sup>洗礼を授けた人は誰ですか？

バプテスマの

エリヤ・ヨハネ・イエス・マリヤ

3. 「私よりも<sup>ちから</sup>力<sup>かた</sup>のある<sup>だれ</sup>方」とは誰ですか？

- ① ( ) 信仰の<sup>ちち</sup>父アブラハム
- ② ( ) イエス・キリスト
- ③ ( ) ペテロ



4. あなたの<sup>こころ</sup>心には、<sup>く</sup>悔い<sup>あらた</sup>改めなければならぬ、<sup>つみ</sup>罪はありますか？<sup>きやうかいがっこう</sup>教会学校の<sup>せんせい</sup>先生と<sup>はな</sup>話し合<sup>あ</sup>って<sup>いの</sup>お祈り<sup>いの</sup>しましょう。

☆お祈り：<sup>いの</sup>天<sup>てん</sup>のおとうさま。わたしの<sup>こころ</sup>心<sup>つみ</sup>に罪があります。ごめんなさい。イエス<sup>さま</sup>様を<sup>しん</sup>信じて<sup>かみさま</sup>神様の<sup>こ</sup>子どもとしてください。そして<sup>よ</sup>良い<sup>とき</sup>時に<sup>せんれいしき</sup>洗礼式<sup>う</sup>を受けることが出来るように<sup>たす</sup>助けてください。イエス<sup>さま</sup>様のお<sup>なまえ</sup>名前によって<sup>いの</sup>お祈り<sup>いの</sup>します。アーメン

C 2021 4/25 あらの ゆうわく  
荒野の誘惑

◆<sup>せい</sup>聖<sup>しょ</sup>書 ルカ 4・1～13

<sup>なまえ</sup>名前

[ ]

◆<sup>あんしょうせい</sup>暗唱聖句 ルカ 4・4

<sup>きょう</sup>今日の<sup>あんしょうせい</sup>暗唱聖句<sup>か</sup>を書きましょう。

1. <sup>あくま</sup>悪魔<sup>つよ</sup>っているとおもいますか？

( ) はい ( ) いいえ

2. どちらが<sup>つよ</sup>強いでしょうか？（○をつけましょう）

<sup>あくま</sup>悪魔

<sup>かみさま</sup>神様

3. イエス様<sup>さま</sup>が<sup>あくま</sup>悪魔にかえした<sup>ことば</sup>言葉<sup>か</sup>を書きましょう（12節）。

「あなたの<sup>○</sup>である<sup>○</sup>を<sup>こころ</sup>試みてはならない。」

4. イエス様<sup>さま</sup>はすべて<sup>せいしょ</sup>聖書のみことばによって<sup>あくま</sup>悪魔に<sup>しょうり</sup>勝利されました。

わたしたちは<sup>なに</sup>何によって<sup>しょうり</sup>勝利しますか？

- ① ( ) けんか。
- ② ( ) <sup>せいしょ</sup>聖書のみことば。
- ③ ( ) <sup>いの</sup>お祈り。
- ④ ( ) さんび。



☆<sup>いの</sup>お祈り<sup>てん</sup>：天の父なる<sup>かみさま</sup>神様。イエス様<sup>さま</sup>のように、みことばに<sup>た</sup>立って<sup>い</sup>生きることができるように、またみことばをとおして<sup>かみさま</sup>神様の<sup>よろこ</sup>喜ばれることが<sup>なに</sup>何かを<sup>ただ</sup>正しくしることができるように<sup>たす</sup>助けてください。イエス様のお名前<sup>なまえ</sup>によって<sup>いの</sup>お祈りします。アーメン。

## 弟子への招き 名前

ルカ 5・1～11

今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

ルカ 5・11

- 1、イエス様とシモンとのやり取りの( )にふさわしい言葉を入れましょう(ヒント 5・4～5)

話が終わるとシモンに言われた。

「深みに漕ぎ出し、( )を下ろして( )。」

すると、シモンが答えた。「先生。私たちは夜通し働きましたが、何一つ捕れませんでした。でも、( )ですので、( )を下ろしてみましょう。」

- 2、シモンがイエス様のおことばに従って、網を下ろしたらどうなったでしょうか。(ヒント 5・6)

- 3、8節には、シモンがイエス様の足もとにひれ伏して、イエス様に自分から離れるように言ったことが記されています。なぜですか？(ヒント 5・7)

- 4、シモンたちが夜通し働いても魚を捕ることができなかったにもかかわらず、イエス様のおことばに従うとおびたしい数の魚が捕れたことから、イエス様のおことばには、私たちの経験や予想をはるかに超える力があることが分かります。みなさんは、イエス様のおことばに従ったとき、自分の経験や予想を超えることをイエス様がなされたということがありますか。あれば、お話してみてください。

イエス様のおことば：

イエス様がなされたこと：

- 5、イエス様はシモンに「あなたは人間を捕るようになるのです。(5・10)」と言われました。すると、シモンは、すべてを捨ててイエスに従いました。シモンの仕事は魚を捕る漁師でしたが、人間を捕る働きへと召されました。人間を捕るとは、どうすることですか。また、あなたはイエス様から人間を捕るように召されていますか。

人間を捕るとは、どうすることか：

あなたはイエス様から人間を捕るように召されていますか：

お祈り：天のお父さま、イエス様に従うものとしてください。アーメン。

## 両親に仕えるイエス (母の日) 名前

ルカ2・41～52

1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

ルカ2・51

2、イエス様の両親は毎年、過越の祭でエルサレムへ行っていました。あなたは、毎年のように、両親とどこかへ出かけることがありますか。

- ① ( ) はい      ② ( ) いいえ      ③ ( ) ときどき

3、イエス様の両親は、エルサレムへの旅の帰り道でイエス様が迷子になったと思いました。あなたは迷子になったことがありますか。

- ① ( ) はい      ② ( ) いいえ

※「はい」と答えた人は、そのときどんな気持ちでしたか。

4、イエス様が迷子になったと思ったとき、両親はとても心配しました。あなたは両親に心配をかけたことがありますか。

- ① ( ) はい      ② ( ) いいえ      ③ ( ) わからない

5、2つの「どうして」というセリフがあります。だれのセリフでしょうか。( )にふさわしい人の名前を書き入れましょう。

どうしてこんなことをしたのですか。  
見さい。お父さんも私も、心配して、  
あなたを捜していたのです。

① ( )

どうしてわたしを捜されたのですか。  
わたしが自分の父の家にいるのは当然であることを、ご存じなかったのですか。

② ( )

6、イエス様は、ここで自分はだれだと言っていますか。

- ① ( ) マリヤとヨセフの子      ② ( ) 父なる神様の子

7、イエス様は、この時何歳でしたか。

イエス様は ( ) 歳



8、故郷のナザレに帰って、イエス様はどのように過ごされたか○をつけましょう。

- ① ( ) 受験勉強に一生懸命だった。  
② ( ) 習い事が忙しかった。  
③ ( ) 両親にお仕えになった。



お祈り ☺ 天の父なる神様、私も成長していきます。イエス様のように両親を大切に、助けるものとなれますように。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン。

## 主は羊飼い 名前

詩篇 23・1～6

今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

詩篇 23・1

- 1、 1 節には、「主は私の羊飼い」とあります。主が羊飼いであるなら、私(ダビデ・あなた)は何でしょう。

主：羊飼い

私(ダビデ・あなた)：( )

- 2、 羊飼いである主は、羊である私たちをどのように導かれるでしょうか。み言葉からふさわしい方を選びましょう。(ヒント 23・2～3)

主は私を( 荒野 ・ 緑の牧場 ・ 東京ディズニーランド )に伏させ

いこいのみぎわ(=疲れと渴きをいやす水が豊かにある所)に( 一人でいかせ ・ 伴われ )ます。

主は私のたましいを( 無視し ・ 殺し ・ 生き返らせ )(=神の御言葉により養われること)

御名のゆえに 私を( 不義の道 ・ 義の道 ・ 奥の細道 )に導かれます。

- 3、 4 節の「死の陰の谷」とは、せまく険しく見通しのきかない場所のことです。パレスチナでは、深い谷があり、猛獣がそこに住んで、しばしば羊を襲ったと伝えられます。ダビデは羊飼いである主がともにおられるなら、「死の陰の谷」を歩むとしても恐れないと言っています。それは、主がむちで猛獣を追い払い、杖を持って導かれるからです。あなたにとって、「死の陰の谷」とは、何ですか。考えてみましょう。

- 4、 羊飼いである主の守りは、敵の前で食事ができるほど安全で確実であることが約束されています(= 23・5)。あなたはどんな時に主から守られていると思いましたか。その経験を分かち合ってみましょう。

お祈り：天のお父さま、羊飼いとして私たちを導き守ってくださりありがとうございます。

アーメン。

# C 2021 5/23 聖霊の実

◆聖書 ガラテヤ5・16～26 名前 [ ]

◆暗唱聖句 ガラテヤ5・22～23

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1. 「肉のわざ（働き）」（19節）について、下の質問に答えてください。

ア) 世界中の人々が、好きなことばかりをして生活したらどうなるでしょうか？

イ) それは、良いことだと思いますか？下から正しいと思うものに○をつけましょう。

( ) みんなが好きなことばかりできるのは、良いことだと思う。

( ) 自分だけでも、好きなことばかりできたらいいと思う。

( ) 好きなことばかりする生活は、良い結果にならないと思う。

2. 「肉のわざ（働き）」ではなく、どのように生活したらよいと、聖書には書いてありますか？

3. 御霊の実とは、何でしょうか？正しいと思うものに○をつけましょう。

( ) 聖霊様が与えてくださる、とってもおいしい果実。

( ) ネットで話題の食べると勉強ができるようになる果実。

( ) 聖霊様の助けと導きによって、新しい人に生まれ変わったというしるし。

☆お祈り：天の父なる神様。聖霊様によって歩むとき、御霊の実を与えてくださることを感謝いたします。私に与えられた御霊の実を用いて、周りの人々を愛することができますようにしてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。



ことば  
み言葉は光

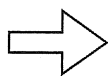
名前

詩篇<sup>しへん</sup>119・105～1121、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。<sup>おぼ</sup>

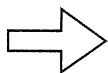
詩篇119・105

2、まっ暗<sup>くら</sup>な道を歩くのは危<sup>あぶ</sup>ないです。人生<sup>じんせい</sup>もまっ暗<sup>くら</sup>だと危<sup>きけん</sup>険です。けが<sup>けが</sup>をしたり、  
痛<sup>いた</sup>い思<sup>おも</sup>いをする危<sup>あぶ</sup>険な物<sup>もの</sup>は何でしょうか。それぞれに番<sup>ばん</sup>号<sup>ごう</sup>を書いてみよう。

まっ暗な道の危険物



人生の危険物

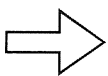


- ①石 ②岩<sup>いわ</sup> ③不安 ④木  
⑤心配 ⑥むずかしい問題  
⑦落<sup>あな</sup>とし穴 ⑧かべ  
⑨危ない動物 ⑩悩<sup>なや</sup>み

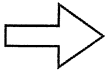


3、まっ暗な道では光<sup>ひつよう</sup>が必要です。都会<sup>とかい</sup>と田舎<sup>いなか</sup>では光がちがいますね。それぞれどんな  
光<sup>あんしん</sup>で安<sup>あん</sup>心<sup>しん</sup>して歩けるか思いつくものを、書いてみよう。

都会の光



田舎の光



4、都会や田舎の光が全部<sup>ぜんぶ</sup>消えたら、どうなるかな。話し合ってみよう。

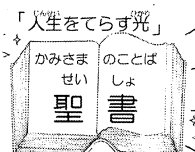


5、光は大切<sup>たいせつ</sup>ですか。どちらかに○を。 ➡ ( ) 大切 ( ) 大切ではない

6、人生の光はなんですか。 ➡ 神様<sup>かみさま</sup>の ( )

7、神様のみ言葉<sup>たい</sup>に対する大切<sup>たいど</sup>な態度はどれでしょうか。7つ○をつけよう。

- ① ( ) 守<sup>まも</sup>る ② ( ) 行<sup>おこな</sup>う ③ ( ) 従<sup>したが</sup>う ④ ( ) 聞<sup>き</sup>かない  
⑤ ( ) 忘<sup>わす</sup>れない ⑥ ( ) 迷<sup>まよ</sup>い出<sup>で</sup>ない ⑦ ( ) 喜<sup>よろこ</sup>ぶ  
⑧ ( ) 信<sup>しん</sup>じる ⑨ ( ) 聞<sup>き</sup>く ⑩ ( ) 信<sup>しん</sup>じない



お祈り<sup>いのり</sup> 天の父なる神様、光がないと歩けないように、私の人生も光である神様の  
み言葉がなければ歩けません。聖書<sup>せいしょ</sup>をとおして教<sup>おし</sup>えてくださることを感謝  
します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

# C 2021 6/6 主を恐れることは知識のはじめ

◆聖書 箴言1・7～19

名前 [ ]

◆暗唱聖句 箴言1・7

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1. 7節の「主を恐れる」とは、どういう意味でしょうか？

- ( ) 神様をメッチャこわがるという意味。
- ( ) 神様に怒られないようにするという意味。
- ( ) 神様を正しい態度で尊敬するという意味。
- ( ) いつもビクビクしながら生きるという意味。

2. 7節の「知識」とは、どういう意味でしょうか？

- ( ) テストで良い点数が取れるという知識。
- ( ) いろいろなことを知っているという知識。
- ( ) 多くのことを覚えることができるという知識。
- ( ) 神様の気持ちや、神様の喜ぶことがわかるようになる知識。

3. あなたは、「神様はすばらしいお方だ」「神様のことばに信頼しよう」と思いますか？  
あなたの気持ちをすなおに書いてみましょう。

☆お祈り：天の父なる神様。いつでも神様をすばらしいお方だと信頼することができますように。どんな時でもイエス様を一番にすることができますように。また、神様のことばに従うことができますように導いてください。イエス様のお名前によってお祈りします。

アーメン。

# C 2021 6/13 キリストの香り

◆聖書 II コリント 2・12～17 名前 [ ]

◆暗唱聖句 II コリント 2・14

今日の暗唱聖句を書きましょう。

1. 「キリストの香り」とは、どのような香りでしょうか？
  - ( ) 夢心地になるような甘い香り。
  - ( ) 柑橘系のさわやかな香り。
  - ( ) ラベンダーのような心が落ち着く香り。
  - ( ) キリストを知ることができる知識の香り。
2. 「キリストの香り」を放つ人の内側には、どのような思いがあるでしょうか？
  - ( ) 人には絶対に負けたくないという思いがある。
  - ( ) 滅びから救われた喜びがある。
  - ( ) 永遠の命を与えられたという希望がある。
  - ( ) イエス様を救い主として信じる信仰がある。
  - ( ) イエス様の十字架の愛をほかの人にも知ってほしいという愛がある。
  - ( ) 自分さえ良ければいいという思いがある。
3. イエス様が私の罪のために十字架で死んで、墓に葬られて、三日目によみがえって今も生きていと信じる時に、あなたも「キリストの香り」を放つ人となります。  
信じる人は、下に「アーメン」と大きく書きましょう！

☆お祈り：天の父なる神様。イエス様を私の救い主として信じて、私がキリストの香りを人々に届けることができるように助けて導いてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。



てん いの  
天の父への祈り (父の日) 名前

マタイ 7・7～12

1、今日のみ言葉を書いて覚えましょう。

マタイ 7・11

2、迷路をスタートからゴールまで、「求める」→「与えられる」→「探す」→「見つかる」→「門をたたく」→「開けられる」の順に進もう。

スタート 求める	与えられる	門をたたく	開けられる	求める
	探す	見つかる	探す	与えられる
求める	見つかる	門をたたく	見つかる	
与えられる	門をたたく	開けられる	門をたたく	開けられる
探す	見つかる	求める	与えられる	求める
				ゴール

3、お祈りって、だれにするのかな。①～③の一つに○をつけよう。またその方はどんな方か、A～Cでふさわしいものに線をもすぼう。

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| ① ( ) いろんな神様  | ④ 人間がつくった神様     |
| ② ( ) 天の父なる神様 | ⑤ 人間で亡くなった方     |
| ③ ( ) 先祖      | ⑥ 人間をつくり愛されている方 |

4、お祈りとは何ですか。○の中に言葉を入れよう。

- ① 神様に ○ ○ すこと      ② 神様に ○ くこと

5、天の父なる神様にどんなことをお話ししたいですか。書いてみよう。



お祈り ☺ 天の父なる神様、あなたは私の天の父であり、また求める者に良いものをくださることを感謝します。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

# C 2021 6/27 ヨブの苦し<sup>くる</sup>み

◆<sup>せい</sup>聖書<sup>しょ</sup> ヨブ1・1～22

名前<sup>なまえ</sup> [ ]

◆<sup>あんしょうせい</sup>暗唱聖句<sup>いく</sup> ヨブ1・21

<sup>きょう</sup>今日の<sup>あんしょうせい</sup>暗唱聖句<sup>か</sup>を書きましょう。

1. ヨブさんは、どんな人<sup>ひと</sup>でしょうか？正しい<sup>ただ</sup>と思うもの<sup>おも</sup>に○をつけてください。

- ( ) <sup>じぶん</sup>自分が<sup>いちばん</sup>一番偉<sup>おち</sup>いと思<sup>ひと</sup>っていた人。
- ( ) <sup>ちいき</sup>地域<sup>いちばん</sup>で<sup>かね</sup>一番のお金持<sup>も</sup>ち。
- ( ) <sup>かみさま</sup>神様に<sup>よろこ</sup>喜ばれる<sup>せいかつ</sup>生活<sup>ひと</sup>をしていた人。
- ( ) <sup>こ</sup>子どもが<sup>たくさん</sup>いた人。
- ( ) <sup>スポーツ</sup>スポーツ万<sup>ばん</sup>能<sup>のう</sup>で、勉<sup>へん</sup>強<sup>きょう</sup>もよくできる<sup>てんさい</sup>天才<sup>ひと</sup>のような人。
- ( ) <sup>かみさま</sup>神様を<sup>こころ</sup>心から<sup>しん</sup>信<sup>ひと</sup>じていた人。

2. ヨブさんには、どのような試練<sup>しれん</sup>が襲<sup>おそ</sup>ってきましたか？

3. 試練<sup>しれん</sup>にあったヨブさんは、その後<sup>あと</sup>どうしたでしょうか？正しい<sup>ただ</sup>と思うもの<sup>おも</sup>に○をしてください。

- ( ) <sup>なに</sup>何もかも嫌<sup>いや</sup>になって、引きこも<sup>ひ</sup>りになってしまった。
- ( ) <sup>ぜつぼう</sup>絶望<sup>し</sup>のあまり、死<sup>おそ</sup>んでしまおうと思<sup>おも</sup>った。
- ( ) <sup>お</sup>どんなことが起<sup>お</sup>こっても、神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>を信<sup>しん</sup>じ続<sup>つづ</sup>けた。
- ( ) <sup>お</sup>なぜこんなことが起<sup>お</sup>こるのですかと、神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>を非<sup>ひ</sup>難<sup>なん</sup>した。
- ( ) <sup>かみさま</sup>神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>に対して<sup>たい</sup>不平<sup>ふへい</sup>不<sup>ふ</sup>満<sup>まん</sup>をい<sup>い</sup>わないで、神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>をほめ<sup>ほめ</sup>たたえた。

☆お祈<sup>いの</sup>り：天<sup>てん</sup>の父<sup>ちち</sup>なる神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>。私<sup>わたし</sup>の人生<sup>じんせい</sup>に辛<sup>つら</sup>く悲<sup>かな</sup>しいことが起<sup>お</sup>こったとしても、神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>だけを信<sup>しん</sup>じ続<sup>つづ</sup>けることができますように導<sup>みちび</sup>いてください。どんなときでも、神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>を賛<sup>さん</sup>美<sup>び</sup>することができ<sup>い</sup>ますようにたすけてください。イエス様<sup>さま</sup>のお名<sup>な</sup>前<sup>まえ</sup>によっ<sup>い</sup>てお祈<sup>いの</sup>りします。アーメン。

# 2021年度 牧羊者 第Ⅰ巻

## ワークC解説 4～6月

(4/4, 5/23, 6/6～13, 27 田中裕明、4/11, 5/9, 30, 6/20 上森恭子、  
4/18～25 勝田幸恵、5/2, 16 八幡直人)

4/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 (わたしたち) (つみ) (解放) (愛)</li> <li>●第2問 自由に書かせましょう。</li> <li>●第3問 その時の気持ちを選ばせましょう。</li> <li>●第4問 決心の時、確認の時です。祈りつつ導きましょう。</li> </ul>
4/11	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。</li> <li>●第2問 「三」→④、「東京」→③、「山」→⑤、「海」→⑥、「ドラマ」→②、「きっと」→①</li> <li>●第3問 A②、B③、C③、D②、E③</li> <li>●第4問 各自の気持ちを書きます。</li> </ul>
4/18	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 ②と④番に○をつけるみことばを書きます。</li> <li>●第2問 ヨハネ</li> <li>●第3問 ②番に○。</li> <li>●第4問 バプテスマまで導く。</li> </ul>
4/25	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 はいに○。</li> <li>●第2問 神様</li> <li>●第3問 主・神</li> <li>●第4問 ②と③と④に○。</li> </ul>
5/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 網、魚を捕りなさい、おことば、網</li> <li>●第2問 おびたしい数の魚が入り、網が破れそうになった。</li> <li>●第3問 シモンが自分のことを罪深い人間だと分かったから。</li> <li>●第4問 イエス様のおことばに従うと自分の経験や予想を超える恵みの体験を分かち合えるように導く。また、まだその体験がなければ実践できるように導く。</li> <li>●第5問 人間を捕るとは、どうすること：(例)人を救いに導くこと。 あなたはイエス様から人間を捕るように召されていますか：(例)家族や友達でまだ救われていない人たちを救いに導きたい。</li> </ul>
5/9	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 聖句を書き入れて読みましょう。</li> <li>●第2問 各自○をつけます。</li> <li>●第3問 各自○をつけます。</li> <li>●第4問 各自○をつけます。</li> <li>●第5問 ①マリヤ、母、母マリヤなど ②イエス様</li> <li>●第6問 ②</li> <li>●第7問 12歳</li> <li>●第8問 ○は③</li> </ul>
5/16	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1問 羊</li> <li>●第2問 緑の牧場、生き返らせ、義の道</li> <li>●第3問、第4問 自分にとっての「死の陰の谷」が何かを知り、またその中で主に守られていることを実感できるように導く。</li> </ul>

